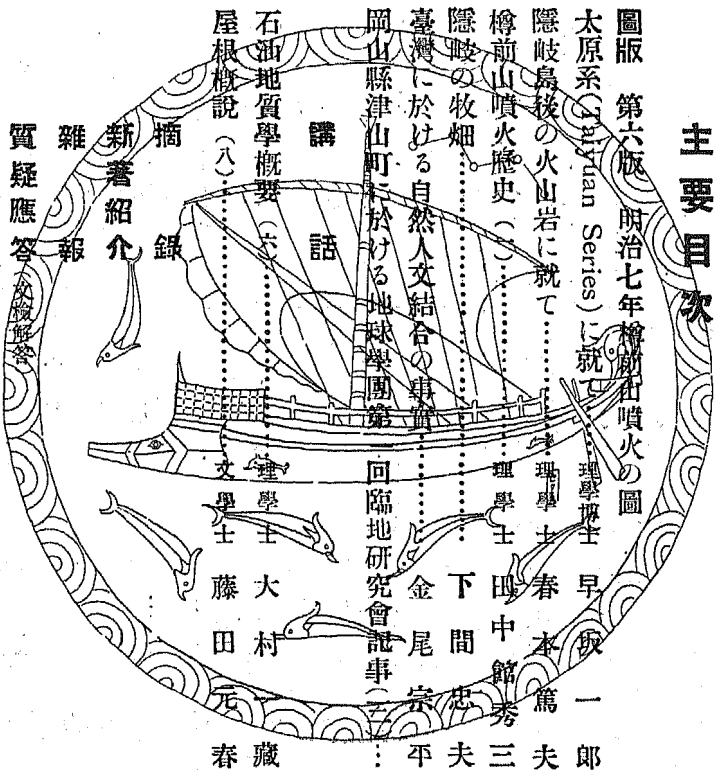


地球

第六卷 第六號

大正五年十二月一日發行

主要目次



圖版 第六版 明治七年繪師出噴火の圖	太原系 (Tayuan Series) に就て	隱岐島後の火山岩に就て	樽前山噴火歴史 (一)	隱岐の牧畑	臺灣に於ける自然人文結合の事情	岡山縣津山町に於ける地球學團第	石油地質學概要 (六)	屋根概説 (八)	摘録	新著紹介	雜報	質疑應答 (文壇駁答)
理學博士 早坂	理學博士 春本	理學博士 田中	理學士 下間	金尾宗平	同臨地研究會記事 (三)	文學士 大村	文學士 藤田	文學士 春藏				

京都帝國大學內

地球學團

地球第七卷第一號 (大正十六年一月) 豫告

圖版 第一版白頭山

太平洋の科學的探檢……………理學博士 小川 琢 治

重力の分布より見たる鹿兒島平野下の火山岩の存在……………理學博士 松 山 基 範

隱岐島後の火成岩就て(二)……………理學士 春 本 篤 夫

遠州濱名湖の歴史地理學的考察……………理學士 佐々木清治

白頭山雜記……………向 山 武 男

佛蘭西に於ける地學研究室瞥見……………文學士 寺 田 貞 次

日光男體山……………船 越 素 一

地理教材としての地形圖(第二十八)天龍川中流の流路(天龍流域の二)……………

講 一 話

石油地質學概要……………(七)理學士 大 村 一 藏

摘 錄

新 著 紹 介

雜 報

質 疑 應 答

地球學團第六回講習會

冬期休暇を利用して次の項目により外國地誌を主題とした第六回講習會を開く、多數の參同を期待する。

開 期 大正十五年十二月廿五日より廿九日まで五日間

會 場 京帝國大學理學部生物學講堂

講師及題目

インド、アフリカ大陸

小川 琢治

南米と日本人

西田與四郎

イギリスの地理

中村新太郎

亞細亞地理概説

藤田元春

北米概観

小野鐵二

時間割

廿五日	午前九時	十時半	十二時半	一時	二時半
廿六日	小川	中村	小川	中村	藤田
廿七日	小川	中村	小野	小野	藤田
廿八日	中村	小野	西田	西田	小野
廿九日	藤田	小野	西田	西田	西田

懇親茶話會

十二月廿六日午後五時より七時迄

申込期限

十二月十日迄に地球學團に申込むこと

會費

金五圓、御出席の上御納めのこと

宿泊所

前以て御通知あらば宿所を定め置く、一泊中食附二圓内外、京都市上京區田中門前町四三濱田徳松方へ行かれると御便宜を計る。

講習會員資格

地球學團員に限る。

此の際入團希望の方は地球講讀費半々年分以上を地球發行所博多成象堂（大阪市南區太寶寺町西ノ丁二）振替内阪七參參番へ前納した上地球學團へ宛て入團及び講習會參加を申込まされたい。

大正十五年十二月

地球第六卷第六號 (大正十五年十二月)

目次

圖版第六 明治七年樽前山噴火の圖

太原系 (Taiyuan Series) に就て……………理學博士 早坂一郎 三四三

隱岐島後の火山岩に就て (一)……………理學士 春本篤夫 三九八

樽前山噴火歴史……………理學士 田中館秀三 四〇五

隱岐の牧畑……………下間忠夫 四三三

臺灣に於ける自然人文結合の事實……………金尾宗平 四九〇

岡山縣津山町に於ける地球學團第一回臨地研究會記事 (三)……………四七〇

講話

石油地質學概要 (六)……………理學士 大村一藏 四八〇

屋根概説 (八)……………文學士 藤田元春 四八四

摘錄

○矢部長克及長尾巧、日本下部白堊紀に出るプレカプロチナ

○新屬 矢部長克及半澤正四郎、日本のオルビトリナを含める岩石の地質時代

新著紹介

○地質學通論 ○大陸漂移説解義 ○大唐西域記に記せる東南印度諸國の研究

報

質疑應答

○長崎三角地 ○エーゲ海諸島の構造 ○慶州 ○カナダ楯狀地 ○南口

○河内國中河内郡日下の貝塚 ○日本海中の大和堆 ○改版日本近海水深圖 ○日本から瑞西へ時計側及硝子輸出 ○蘇丹の棉花 ○北滿洲の亞麻 ○智利硝石 ○埃及の植物 ○トホルク近況 ○小麥世界産額 ○世界最南の南港 ○地球學第一回研究發表會概況 ○第三回太平洋學會議 ○大正十四年十一月國勢調査の結果に よる日本内地人口 (四)

地學圖書の栞 (二)

◇譲受けたし

- 1 ○岐阜測候所、明治二十四年十月二十八日大地震報告
 - 2 ○地質調査所年報 明治十五年報第一號、明治十六年報第一號、第二號、明治十七年報第一號
 - 3 ○地質要報 (地質調査所) 明治二十年四號、明治二十一年第一號、第四號、明治二十八年第一號、明治三十五年第一號、明治三十八年第一號、第二號
 - 4 ○分析報文 (地質調査所) 第一冊、二十年四月、第二冊 (二十一年三月)
- 右希望者
京都帝國大學理學部地質礦物學教室

地球 前號 (第六卷第五號) 要目

圖版 第五版 福井市鑿井地圖

福井市の地層及水層……………工學博士 比企忠

熱帶農業に就て……………西龜正夫

三角洲上の地理(下)……………文學士 小牧實繁

若狹蘇洞門の奇勝と有用礦物……………理學士 石川成章

地理教材としての地形圖(第二十七)……………

萩東方の玄武岩丘と玄武岩臺……………

岡山縣津山町に於ける地球學團第一回臨地研究

會記事(二)……………

講話……………

石油地質學概要(五)……………理學士 大村一藏

屋根概説(七)……………文學士 藤田元春

摘錄……………

新著紹介……………

雜報……………

質疑應答……………

地球學團々員名簿

(大正十五年
十一月一日現在)

地球學團規約

- 第一條 本學團を地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川邊分町京帝國大學地質學教室内に置く。又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである。
 一 雜誌並に圖書の刊行。
 二 講演並に講習會の開催。
- 第五條 本學團員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたい人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。同時第七條 學團を脱退しやうとする者は、其の旨を學團に通知すること。

註文規定

- 購讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下さるべし。
- 本誌の御註文代金郵税共はすべて前金にて御送り下され度候。
- 郵券代用にての御註文は一割増に願上候。
- 振替貯金にての御送金は、(振替)大阪七倉參參番、東京五貳六〇七番)博多成象堂に願上候。
- 前金切れの場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候。
- 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候。

價定

一册	定價金五十錢	郵税金貳錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

廣告料

一頁 金五十圓

大正十五年十一月廿五日印刷納本
大正十五年十二月一日發行

(第六卷)
(第六號)

許不複製
禁轉載

發行所

編輯者 京都帝國大學内 地球學團
 右代表者 藤田元春
 發行所 大阪市南區大寶寺町西之三丁貳拾貳番地 博多 久吉
 印刷者 大阪市西區京町堀邊一丁目十六番地 岸田重次郎
 印刷所 大阪市西區京町堀邊一丁目十六番地 日本社印刷所

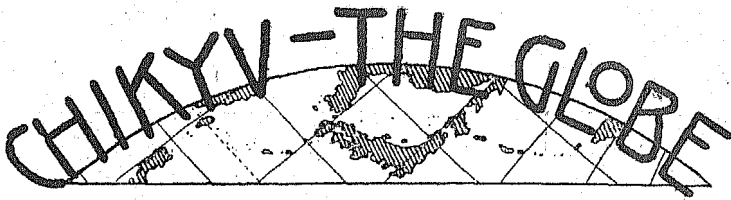
發賣所

東京市神田區錦町三丁目拾貳番地
 大阪市南區大寶寺町西之三丁貳拾貳番地
 博多成象堂
 振替(東京五貳六〇七番 大阪七倉參參番)

所捌賣

(東京) 東京堂 東海堂 大東館
 (大阪) 北隆館 上田屋
 (京都) 盛文館 文進社
 (神戶) 寶文館 大瀨書社
 (名古屋) 共盛社 川瀨書店 星野書店
 マガジン 川瀨書店

CHIKYŪ—THE GLOBE



Vol. VI. No. 6.

October, 1926.

Plate 6. Drawing of the Eruption of Mount Tarumae, in
1866.

On the Taiyuan Series.

By I. Hayasaka, R. H.393

On the Volcanic Rocks of Oki Island (1)

By A. Harumoto, R. S.398

History of the Eruption of Mt. Tarumae.

By H. Tanakadate, R. S.405

The Fields used as Cattle-rearing and Corn-farming in Oki
Island.

By T. Shimoma413

The Nature and Industries of Formosa.

By S. Kanao419

Geological Excursions near the Town of Tsuyama held by
the Chikyū Gakudan.427

Lectures on Oil-Geology (6)

By I. Ōmura, R. S.434

On the Development of the Outlines of Roof (8)

By M. Fujita, B. S.444

Abstracts—New Books—Geographical Notes—Inquiries.

Chikyū Gakudan

Kyōto Imperial University